

♪ マーラー 没後100年

大野和士 conducts マーラー 第3番!  
~自然への讃歌を綴る史上最長の交響曲~

2011 午後2時30分開演 (午後1時30分開場) **京都コンサートホール**  
Sunday, July 24th, 2011 / 2:30 p.m.  
**7/24** 日 **Kyoto Concert Hall**  
京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1番から南へ徒歩約5分

マーラー:交響曲第3番二短調

Mahler: Symphony No.3 in D minor

合唱 京響市民合唱団(女声)、京都市少年合唱団  
Chorus: Civil Chorus for KSO (Women's Chorus)  
Kyoto City Junior Children's Choir

指揮 大野 和士  
Conductor: Kazushi ONO  
©三好英輔 提供: 東京フィルハーモニー交響楽団  
アルト 小山 由美  
Alto: Yumi KOYAMA  
©武藤章

開演前(午後2時10分ごろから)は指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。「プレトーク」はホールステージ上にて開催します。

入場料 ① ¥4,500 ② ¥4,000 ③ ¥3,500 ④ ¥2,000 (舞台後方席)

# 京都市交響楽団

## 第548回定期演奏会

The 548th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra



◆プレイガイド・京都コンサートホール(075)711-3090(ホームページからオンラインチケット購入もできます)  
・電子チケットぴあ(0570)02-9999 [Pコード 124-982]・ローソンチケット(0570)000-407 [Lコード 52801]

◆当日残席がある場合のみ発売:学生券 S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000  
※学生券は開演1時間前から発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません/学生証をご提示ください)  
※本公演では休憩がないため、後半券の発売はありません。

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります! 京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

◎お問い合わせ:京都コンサートホール(075)711-3090・京都市交響楽団(075)711-3110

◎ホームページ: <http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/> (京都コンサートホール) ・ <http://www.kyoto-symphony.jp/> (京都市交響楽団)

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。

1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料/定員あり・10名/要予約)をご利用下さい。

(お子様お1人につき1,000円/1週間前までに京響075-711-3110へお申し込みください)

◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市  協賛: **ローム株式会社** 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都 発行: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。



# 京都市交響楽団 第548回定期演奏会

## The 548th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者として世界で脚光を浴びる大野和士が、  
09年に続いて再登場。今回は、交響曲史上最長のマーラーの交響曲第3番に挑戦。  
バイロイト音楽祭でも活躍する小山由美の独唱と女声及び児童合唱による美しき自然讃歌で、  
マーラー・イヤーを盛り上げます!



©Herbie Yamaguchi

指揮 大野 和士 Conductor : Kazushi ONO

2008年9月フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者に就任。同歌劇場とはこれまでにベルク「ルル」、プッチーニ「マノン・レスコー」、サーリアホの新作オペラ世界初演などを行い、11年4月にはヴェルディ「ルイザ・ミラー」、10月にワーグナー「パルジファル」が予定されている。07年6月に「ムツェンスクのマクベス夫人」でミラノ・スカラ座デビュー。07-08年のシーズンには、メトロポリタン歌劇場、ミラノ・スカラ座、パリ・オペラ座、グランドボーン音楽祭に一堂に出演。また08-09年にはベルリン・ドイツ・オペラにも出演した。シンフォニーコンサートでも、ロンドン・フィル、ボストン響、イスラエル・フィル、バーミンガム市響、フランス放送フィル、BBC響(ロンドン、マンチェスター、ウェールズ)のほか、ハンブルグ北ドイツ、ケルン、ウィーン、トリノ、スウェーデンの各放送交響楽団、ライブソビエト・ゲヴァントハウス管、ローマ・サンタ・チェチリア管など客演多数。  
東京生まれ。東京芸術大学卒。ピアノ、作曲を安藤久義氏、指揮を遠藤雅古氏に師事。バイエルン州立歌劇場にてサヴァリッシュ、パタネー両氏に師事。1987年トスカニーニ国際指揮者コンクール優勝。これまでにザグレブ・フィル音楽監督、バーデン州立歌劇場音楽総監督、ベルギー王立歌劇場(モネ劇場)音楽監督を歴任。東京フィル常任指揮者を経て、現在同楽団桂冠指揮者。93年第1回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、同年に平成4年度芸術選奨文部大臣新人賞、97年出光音楽賞大賞、02年に第1回齋藤秀雄メモリアル基金賞、07年平成18年度芸術選奨文部科学大臣賞、09年第39回エクスンモービル音楽賞、10年サントリー音楽賞、日本芸術院賞ならびに恩賜賞を受賞。ヨーロッパでは06年に大野和士指揮モネ劇場オペラ公演がフランス批評家大賞、ヨーロッパ大賞をダブル受賞した。08年紫綬褒章受章。10年11月には文化功労者に選ばれた。



©武藤草

アルト 小山 由美 Alto : Yumi KOYAMA

神奈川県出身。東京芸術大学声楽科卒業、及び同大学院修了。在学中よりオペラ、オラトリオ及びリートのコンサート等で活動を始め、修了後渡独。近年では、ワーグナーやリチャード・シュトラウスのオペラをはじめ、わが国を代表するメゾ・ソプラノとして第一線で活躍を続けている。08年9月第4回ロシヤ歌曲賞受賞。長年の功績が認められ、栄えある第40回(2008年度)サントリー音楽賞受賞。新国立劇場「ローエングリン」(開場記念公演)オルトルート、「タンホイザー」ヴェーナス、「サロメ」ヘロディアス、「ラインの黄金」[「フルキューレ」]「神々の黄昏」等に出演し好評を博す。海外では、シノーボリ指揮「フルキューレ」ロスヴァイゼでローマ歌劇場、バイロイト音楽祭には2004年のシーズンで5年連続出演、金字塔を打ち立て国際的評価を得た。2009年10月にはびわ湖ホール「ルル」ゲシュヴァイツ伯爵令嬢に出演し絶賛され、その歌唱はさらなる充実の時を迎えている。2010年10月、ワーグナー「トリスタンとイゾルデ」(びわ湖ホール)イゾルデに主演。歌曲の分野でも、ベルリンをはじめ、ドイツ主要都市等の他、サンクト・ペテルブルクにてチャイコフスキー、ムソルグスキー等の歌曲によるリサイタルで好評を博す。現代音楽においてはパリ・フランス放送局プレジンス祭、ドイツ・ダルムシュタット音楽祭、その他多数のラジオ、テレビ録音を手がけ、幅広い演奏活動を行っている。特にNHK響では、ロッシェニ「スターバト・マリエル」での表情豊かな歌唱や「第九」、東京フィルとのマーラー「交響曲第2番」「復活」などでも非常に高い評価を得、コンサートの分野でも第一人者としての評価を確立した。2007年10月、フォンテックより3人の歌手によるイタリア歌曲集をリリース。ドイツ・シュトゥットガルト在住。二期会会員。

### 京響市民合唱団 Civil Chorus for KSO

1995年秋、京都コンサートホール開館記念の京響定期演奏会「第九」演奏を機に結成され、「京響第九」への出演をはじめ、京響の演奏会出演を中心とした合唱団。市民と共に文化芸術振興を支援する団体として、99年に団名を現在の名称に変更。06年創立10周年を記念して、結成の発案者である井上道義氏を指揮者に迎え「四季」を演奏。また、京都市ブラハ市姉妹都市締結10周年記念のブラハ演奏旅行、京都市バリエ市姉妹都市盟約50周年を記念したバリエ市での式典・国民文化祭にも第22回から連続4年、毎回出演。現在18歳以上の約130名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に北文化会館等で練習を行っている。

### 京都市少年合唱団 Kyoto City Junior Children's Choir

京都市少年合唱団は、昭和32年、京都市立醒泉小学校がNHK全国学校音楽コンクールで優勝したのを契機に、当時の京都市長の発案により、全国初の公立少年合唱団(教育委員会直轄)として、昭和33年9月に創設され、平成19年に、創立50周年を迎えた。合唱を通じて団員の音楽性を養い、音楽を愛し、豊かで温かい人間味あふれる人格を形成することを目指すとともに、演奏活動を通じて京都市民の音楽文化の向上に努めている。

### 京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団(京響)は、1956年の創立以来、我が国を代表する日本唯一の自治体直営オーケストラとして成長を遂げてきた。最近では、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」受賞。08年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任。09年は「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスカバー」など新企画で注目を集め、10年11月には広上淳一指揮による定期演奏会のライブ録音2枚組CDを発売。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

### 次回予告

5月21日(土)から発売!

## 第549回定期演奏会

広上淳一×京都が育んだ精鋭たち!  
~艶なる祭典&歴風の騎士物語「ドン・キホーテ」~

日時: 2011年8月5日(金)午後7時開演  
会場: 京都コンサートホール  
指揮: 広上 淳一 (常任指揮者)  
独奏: 上村 昇 (京響ソロ首席チェロ奏者)  
店村 真積 (ヴァイオリン)  
曲目: ドヴォルザーク:序曲「謝肉祭」op.92  
レスピーギ:交響詩「ローマの祭り」  
R.シュトラウス:交響詩「ドン・キホーテ」op.35

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

### 次回予告

6月24日(金)から発売!

## 第550回定期演奏会

日本指揮界の最高峰・外山雄三の世界  
~魂に響く有希 マヌエラ・ヤンケのヴァイオリンとともに~

日時: 2011年9月10日(土)午後2時30分開演  
会場: 京都コンサートホール  
指揮: 外山 雄三  
独奏: 有希 マヌエラ・ヤンケ (ヴァイオリン)  
曲目: モーツァルト:舞踊音楽「レ・プティ・リアン」  
K.Anh.10 (299b)  
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲ニ短調op.47  
ラフマニノフ:交響的舞曲op.45

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)